

年頭のごあいさつ



五條市議会議長
寺本 保英

明けましておめでとうございます。

新年の幕開けに市議会を代表いたしまして謹んでごあいさつを申し上げます。

市民の皆様には、希望を託して新しい年をお迎えのことと存じます。

さて、私は、十二月定例会におきまして、議員各位のご推挙により議長の重席を担うことになりました。もとより微力でございますが、決意を新たにし、佐久間正己副議長とともに、円滑な議会運営と本市の限らない発展のために全力を尽くす所存でございます。

ご案内のとおり、国や地方を取り巻く行財政環境は依然として厳しく、引き続き予断を許さない状況が予想されます。また、少子・超高齢社会に向けた対応の充実、さらには、南海・東南海地震等の防災対策など、真の地方分権改革時代に際し、多様化する行政需要や急激な社会経済環境の変化に対しましては、従来にも増してよりの確な対応が求められています。

このように課題が山積する中ではありますが、市議会といたしましても、定数等の検討をはじめ行政改革に向けた厳しいチェックを行い、安全で安心のできるまちづくり、なお一層の努力を払いたいと思っております。市民の皆様におかれましても、ご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、皆様のご繁栄、並びに本年が平和で幸せ多い年であることをお祈り申し上げ、年頭のごあいさつといたします。